

平成25年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年8月31日

上場取引所 大

上場会社名 ピープル株式会社

コード番号 7865 URL <http://people-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役

(氏名) 桐渕 千鶴子

問合せ先責任者 (役職名) IR担当

(氏名) 飛田 留美子

TEL 03-3862-2768

四半期報告書提出予定日 平成24年9月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年1月期第2四半期の業績(平成24年1月21日～平成24年7月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第2四半期	1,222	△1.3	△8	—	△7	—	△6	—
24年1月期第2四半期	1,237	△2.8	89	△4.7	88	△12.1	51	△24.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年1月期第2四半期	△1.30	—
24年1月期第2四半期	11.59	11.59

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年1月期第2四半期	2,015	1,716	85.1	392.22
24年1月期	2,335	1,891	81.0	432.29

(参考) 自己資本 25年1月期第2四半期 1,716百万円 24年1月期 1,891百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年1月期	—	0.00	—	39.00	39.00
25年1月期	—	0.00	—	—	—
25年1月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年1月期の期末配当予想につきましては通期業績見通しと連動しますため、第3四半期が終了し年末商戦を見極めた後に発表させていただきます。

3. 平成25年1月期の業績予想(平成24年1月21日～平成25年1月20日)

当社の通期の業績は、年末商戦期間(10～12月)の業績に大きく左右されます。このような玩具市場の特性に鑑み、当社では第3四半期までは通期の業績予想発表を差し控えていただき次期四半期の業績予想を掲げさせていただきます。

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第3四半期(累計)	1,867	△5.2	4	△97.7	5	△97.2	3	△97.2	0.61

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年1月期2Q	4,437,500 株	24年1月期	4,437,500 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年1月期2Q	62,221 株	24年1月期	62,193 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年1月期2Q	4,375,298 株	24年1月期2Q	4,361,545 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点に金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

4. 平成25年1月期第3四半期会計期間(平成24年7月21日～平成24年10月20日)および  
平成25年1月期第3四半期累計期間(平成24年1月21日～平成24年10月20日)の業績予想

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		第3四半期 純利益	1株当たり四 半期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円 %	円 銭
25年1月期第3四半期	645	(△12.0)	12	(△84.1)	12	(△84.4)	8(△81.0)	1.90
24年1月期第3四半期	733	(7.5)	73	(△22.0)	75	(△23.6)	44(△24.3)	10.03
25年1月期第3四半期累計	1,867	(△5.2)	4	(△97.7)	5	(△97.2)	3(△97.2)	0.61
24年1月期第3四半期累計	1,970	(0.8)	161	(△13.4)	163	(△17.8)	94(△24.4)	21.64

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の概要	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
【第2四半期累計期間】	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
【第2四半期累計期間】	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(7) 重要な後発事象	8
5. 補足情報	8
(1) カテゴリー別販売の状況	9
【第2四半期会計期間売上高】	9
【第2四半期累計期間売上高】	9
【新発売商品】	9

【添付資料】

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

	第2四半期会計期間		第2四半期累計期間	
	(平成24年4月21日～平成24年7月20日)		(平成24年1月21日～平成24年7月20日)	
	金額	対前年同期間比	金額	対前年同期間比
売上高	590百万円	4.4% 減	1,222百万円	1.3% 減
営業利益	△25百万円	-	△8百万円	-
経常利益	△25百万円	-	△7百万円	-
第2四半期純利益	△16百万円	-	△6百万円	-

当36期の玩具市場は、当第2四半期のゴールデンウィーク商戦を挟んで、市場全般的に著しく萎み、販売店ベースでも押しなべて前年実績を下回る傾向を強めました。前年度は震災後の商戦で、旅行やレジャーを自粛する傾向があり、家の中で遊ぶ玩具が盛り上がったのに対し、今年は平常化して外出も盛んになった等が要因かとも言われています。当社商品もカテゴリーによって、流通段階によるGW商戦前の仕入が過剰となった結果、極端な補充注文鈍化を引き起こし、当第2四半期の業績に影響しました。

そうした厳しい玩具部門の中で健闘したのは、第1四半期では市場滞留在庫の影響から低迷していた乳児・知育カテゴリーで、当第2四半期6月以降にようやく受注回復を見せ始めました。当四半期に発売した新製品「さわっていいとも知育テレビ」(税込2,709円)や「いたずら専用お財布遊び」(税込1,260円)等のヒットも重なり、又、タイの洪水で供給が途絶えた「ピタゴラスプレート」(税込12,600円)が7ヶ月ぶりに復活後好調で、当四半期後半に売上を牽引し始めました。「さわっていいとも知育テレビ」は、大画面テレビから話しかけるお天気お姉さんがテレビの裏側にいるのでは?と、1歳代の赤ちゃんが大画面の裏側を覗いているというご家庭が多い事に着目し、ユニークでかわいらしい好奇心を満たす薄型テレビを模した知育玩具です。液晶の本物では触らせてもらえない画面を、さわって、叩いて遊べ、受身になりがちな本物のテレビに替わって双方向に遊べる工夫がお母さん達に受けています。

乳児・知育カテゴリーと反対に、女兒玩具カテゴリーは玩具市場全般と同じ傾向を示し、特に第1四半期で深刻化した女兒ホビーの低迷は、当第2四半期のGW商戦を通して一層顕著となり、当社のエコホビーシリーズ等に影響しています。第1四半期まで堅調な推移を見せていた愛情のおけいこシリーズも、前年GWに好調だった事から期待され4月度に好調に出荷されたものの、商戦後に補充縮小し、前年絶好調だった夏季限定品等も当第2四半期間でさほど勢いがありません。しかし、当該シリーズへの流通期待は依然高く、お盆商戦に向けた店舗イベント企画“ぼぼちゃん縁日キャンペーン”への申し込みは予想以上に好評です。

遊具・乗り物カテゴリーでは、雨天が集中したGW商戦で幼児車全般下降トレンドが止まる様子がありません。当社商品では、大手量販店の安価PB品にシェアを奪われる傾向が続いており、新製品においても売価政策で苦戦しています。しかし、前年対比下降トレンドでありながらも、定番品「いきなり自転車」シリーズの評価は高く、セルアウトランキングでも上位に位置しており、市場全体の鈍りが如何に大きいかを裏付けています。また、人気の2歳の乗用玩具「公園レーサー」は類似競合品の台頭等で苦戦の中、原価上昇の対策として新色カラーを発売するとともに値上げを実行しました。

国内販売の低迷の一方、海外販売では、タイの洪水後、当第2四半期に中国での製造供給が本格化したことで出荷が相次ぎ、当第2四半期累計期間売上高では前年同期間対比1.3%減までカバーしました。しかし、売上高の下落率は微量な範囲で留まったものの、前期35期中盤以降当期にかけて改訂された仕入コスト高による原価圧迫は、第1四半期同様、当第2四半期間でも売上総利益の減少を招き、前年同期間に比べ営業利益の減少に影響しています。

また、当第2四半期では、新製品発売点数が増えた分、前年に比べ金型設備投資と広告先行投資が増額しているため、当第2四半期累計期間の営業利益で8百万円の損失となりました。従いまして経常利益で7百万円の損失、第2四半期累計期間純利益は6百万円の損失となっております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における資産合計は、20億15百万円となりました。前事業年度末から3億20百万円の減少となりましたが、主に配当金支払および仕入決済等による現金及び預金の減少によるものです。

負債合計では前事業年度末から1億44百万円減少の2億99百万円となりました。

純資産は主に当第2四半期純損失に伴う利益剰余金の減少および利益剰余金の配当により、前事業年度末より1億75百万円減少の17億16百万円、自己資本比率は85.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物は、期首より2億92百万円減少し（前第2四半期累計期間比較では1億10百万円の減少）13億25百万円となりました。主な要因は次の通りです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に四半期純損失の計上、仕入債務の減少、および法人税等の支払により85百万円の支出（前年同期間比較では14百万円の支出の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、金型等固定資産の取得による支出により37百万円の支出（前年同期間比較では10百万円の支出の増加）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金支払により、1億69百万円の支出（前年同期間比較では38百万円の支出の減少）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

（次期第3四半期見通し）

前年に比べ旅行やレジャーへ支出が移行する傾向はゴールデンウィークと同様に、お盆商戦でも続くこととみて、玩具市場の落ち込みが予想されます。また、次期四半期では、当社での秋の自転車新発売に向けた市場調整期間を挟む遊具・乗り物カテゴリーの出荷縮小が一時的に集中する事や、用意された新製品発売後の動向が次期四半期内では見通せない事等から、売上高は再び12%程前年を下回る予想をしています。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しています。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年1月20日)	当第2四半期会計期間 (平成24年7月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,617,474	1,325,127
受取手形及び売掛金	269,247	301,305
商品	261,043	199,862
原材料	6,158	1,926
その他	17,462	15,660
貸倒引当金	△512	△572
流動資産合計	2,170,873	1,843,307
固定資産		
有形固定資産	68,556	74,347
無形固定資産	2,571	2,351
投資その他の資産		
投資有価証券	28	28
その他	93,004	95,406
投資その他の資産合計	93,032	95,434
固定資産合計	164,159	172,132
資産合計	2,335,032	2,015,439
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	224,038	151,009
未払法人税等	90,964	1,489
その他	78,609	96,868
流動負債合計	393,611	249,366
固定負債		
長期未払金	50,000	50,000
固定負債合計	50,000	50,000
負債合計	443,611	299,366
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	238,800	238,800
資本剰余金	162,705	162,705
利益剰余金	1,520,764	1,344,454
自己株式	△33,235	△33,255
株主資本合計	1,889,035	1,712,704
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,387	3,370
評価・換算差額等合計	2,387	3,370
純資産合計	1,891,421	1,716,074
負債純資産合計	2,335,032	2,015,439



(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年1月21日 至平成23年7月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年1月21日 至平成24年7月20日)
売上高	1,237,445	1,221,926
売上原価	616,709	689,233
売上総利益	620,737	532,693
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	155,396	163,753
販売促進費	22,550	18,246
運賃	78,203	80,235
役員報酬	30,108	30,108
給料及び手当	103,273	58,673
支払手数料	31,149	29,120
研究開発費	35,246	72,312
その他	76,220	88,176
販売費及び一般管理費合計	532,144	540,622
営業利益又は営業損失(△)	88,592	△7,929
営業外収益		
受取配当金	187	218
為替差益	—	418
その他	601	270
営業外収益合計	788	906
営業外費用		
為替差損	1,281	—
その他	9	—
営業外費用合計	1,290	—
経常利益又は経常損失(△)	88,090	△7,023
特別損失		
固定資産除却損	17	6
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,842	—
特別損失合計	1,859	6
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	86,231	△7,029
法人税、住民税及び事業税	24,069	280
法人税等調整額	11,593	△1,636
法人税等合計	35,662	△1,355
四半期純利益又は四半期純損失(△)	50,570	△5,674

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年1月21日 至平成23年7月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年1月21日 至平成24年7月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	86,231	△7,029
減価償却費	19,036	32,395
投資事業組合運用損益(△は益)	△460	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,842	—
売上債権の増減額(△は増加)	△37,246	△32,058
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7,631	65,413
仕入債務の増減額(△は減少)	10,404	△73,029
その他	△9,914	17,790
小計	62,262	3,482
利息及び配当金の受取額	191	222
法人税等の支払額	△133,735	△88,700
営業活動によるキャッシュ・フロー	△71,282	△84,996
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△27,229	△36,700
無形固定資産の取得による支出	—	△376
投資事業組合からの分配による収入	544	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,685	△37,075
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	—	△20
ストックオプションの行使による収入	9,612	—
配当金の支払額	△216,987	△169,632
その他	△82	389
財務活動によるキャッシュ・フロー	△207,457	△169,263
現金及び現金同等物に係る換算差額	119	△624
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△305,305	△291,958
現金及び現金同等物の期首残高	1,740,142	1,616,748
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,434,837	1,324,790

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社は、玩具及び自転車等乗り物類の企画・販売を事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) カテゴリー別販売の状況

当第2四半期累計期間の販売の状況について、当社は単一セグメントとしているため、カテゴリー別に示すと以下の通りです。

①第2四半期会計期間売上高 (単位 千円)

カテゴリー名	前第2四半期会計期間 (自平成23年4月21日 至平成23年7月20日)	当第2四半期会計期間 (自平成24年4月21日 至平成24年7月20日)	前年同期比 (%)
乳児・知育玩具	227,419	222,566	97.9
女兒玩具	134,528	102,451	76.2
遊具・乗り物	187,380	129,577	69.2
その他	68,561	135,814	198.1
合計	617,889	590,408	95.6

②第2四半期累計期間売上高 (単位 千円)

カテゴリー名	前第2四半期累計期間 (自平成23年1月21日 至平成23年7月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年1月21日 至平成24年7月20日)	前年同期間比 (%)
乳児・知育玩具	453,374	427,966	94.4
女兒玩具	276,632	243,761	88.1
遊具・乗り物	374,731	326,179	87.0
その他	132,707	224,020	168.8
合計	1,237,445	1,221,926	98.7

③新発売商品

カテゴリー名	第1四半期 新発売商品		当第2四半期 新発売商品	
	商品名	標準小売価格 (税込)	商品名	標準小売価格 (税込)
乳児・知育玩具	「いたずら1歳 やりたい放題セレクト」	¥3,654	「さわっていいとも!知育テレビ」	¥2,709
	「うちの赤ちゃん世界一 全身の知育メリー&ジム」	¥10,290	「1歳のこだわりPC(パソコン)」	¥2,499
	ノンキャラ良品ベビーシリーズ 「集中フォン」	¥819	「いたずら専用お財布遊び」	¥1,260
	同「ハイハイトレーニング・ペッ トボトル」	¥714	「お騒がせスイッチ」	¥1,554
	同「お目めの追いかけてこ ガラガラ」	¥525		
	同「手伸ばしシアター」	¥714		
女兒玩具	お人形「よちよちぼぼちゃん お食事スタイつき」	¥4,389	夏季限定「プールもいっしょぼぼ ちゃん」	¥2,980
	お人形「2歳のぼぼちゃん」	¥4,599	着せかえ「光る浴衣セット」	¥1,470
	着せかえ「ティアードワンピース」	¥1,470	「ぼぼちゃんとお姉さんパンツデ ビューセット」	¥1,029
	着せかえ「うさぎのキュロット」	¥1,470	「お隣はコンビニぼぼちゃん家」	¥4,809
	着せかえ「お花のサロペット」	¥1,470	「光るエコパピエ」	¥4,179
	「おしゃべりハサミ」	¥1,554		
	「受付つき病院に変身救急車」	¥4,494		
	「お買い物ベビーカー」	¥4,179		
	「おしゃべりベッド」	¥3,444		
「キャップデコール」	¥2,604			
遊具・乗り物	「いち・ろく自転車」	オープン価格	「公園レーザー」新色2種(スカイブ ルー・ピンク)	各¥3,480
	「いきなり自転車ショッピング」	¥24,990		
	「ふんばり脚の知恵つきチェア」 (レッド、ライムグリーン)	オープン価格		
	「止めてくれるな ぼくの挑戦」	オープン価格		